



山口大学おもしろプロジェクト2026 7月



～今年度のプロジェクトが採択されました～

【通常】蒼風祭（そうふうさい）（with）

昨年度に引き続き、大学生の運動会を実施します。学部対抗の『第2回「山大」運動会』を9月末に行います。それに加え、山口大学、山口県立大学、周南公立大学、下関市立大学の4大学を集めた運動会「蒼風祭」を2月に開催します。

学部対抗の運動会については、11の学部（ひとまち・情報学部を含む）から8チームに分かれ、1チーム40名の計320名で行います。昨年度の「おもしろプロジェクト2025」での実施では、参加者を80名しか集めることができませんでした。320名を目標に活動します。

【通常】新長州ファイブデータ革命（新長州ファイブ）

- ・農業体験の場を設け、地域の皆様が自然や農業に触れ合える環境を提供します。
- ・子ども向けイベントを実施します。
- ・宇部市則貞での農業を始めて4年目になります。土地の特性を生かした農業をしつつ、耕作放棄地を農地に戻す活動してきたことをまとめて、「畑を始めたい」と思った方の参考になるような資料として公開したいと考えます。畑の気温や土壌水分に関するデータを送信する機械を作成しており、この機械を用いて数値で見える畑作りの考えを資料に組み込みたいと考えています。

【通常】大学生を本の虫にしたい BOOK-WORM（ひと・まちの本棚）

このプロジェクトで作るサイトでは匿名でユーザー登録を行い、自分の読んだ本、おすすめの本（借りた本だけでなく、そこまで生きてきた中でのお気に入りの本）を登録して、my本棚を作ります。そのmy本棚を、学部・学環などの分類ごとにオンライン上で集めることで大きな本棚を作ります。この本棚を見ることで、すべての学部・学環の友達や、先輩の読書傾向を知ることが出来ます。読んだ本を登録していくことで学部・学環ごとのオンライン本棚がだんだん大きくなっていきます。このように、山口大学の学部・学環ごとの読書傾向を閲覧できるサイトを作り、データを集め、そのデータを用いてアプリ開発までしたいと考えています。

【Light】山口・音の架け橋プロジェクト 2026（Ryū-Ensemble（リュウ・アンサンブル））

本プロジェクトは、山口大学の学生と教職員が「音楽」を通じてフラットに繋がり、「日本初のクリスマス開催地」である山口市の歴史的価値を学内外へ発信する年間活動です。年に2回、夏と冬にコンサートを開催します。夏は学内での一体感醸成を目的とし、冬は市内の本格的なホール（地元企業様より無償でおかりできることになっています）を舞台に、他大学や地域住民を巻き込んだ「地域開放型」のイベントへと規模を拡大し、山口市の文化的な魅力を全国へ届けます。

【特別認定】ヤマグチ未来部活プロジェクト（SIGMA）

部活動の地域移行を受け、地域の中学生在が安心して野球ができる環境を山口大学の大学生が提供したいと立ち上げた活動は「おもしろプロジェクト2024」で採択されました。昨年度も「おもしろプロジェクト2025」の採択プロジェクトとして地域での活動を続けてきました。昨年度は中学生向け軟式野球クラブチームとして本格的に活動を始めることができました。引き続き、地域における中学生の野球継続の受け皿として安定的な活動を目指します。

【特別認定】

やまぐち愛は、この光から。-山口におけるクリスマス文化発信と地域愛醸成プロジェクト-

（ブラッシュアップ・ヤマグチ）

本プロジェクトは、山口市が日本におけるクリスマス発祥の地であるという特色を生かし、ニューヨーク・タイムズの記事によって注目度が高まっている山口の魅力を発信することで、地域住民の地元愛、大学関係者の山口愛の醸成を目指すものです。具体的には、ここ数年間継続してきた吉田キャンパス正門付近のイルミネーションの活動をさらに進化させることに加え、これまではイルミネーション点灯式前と点灯期間中のみ行っていたSNSによる広報活動を点灯期間終了後にも継続したり、本団体以外の学生からアイデアを募集したりするなど、人と人のつながりをより意識したプログラムを準備したいと考えています。

**おもしろプロジェクトに関するお問い合わせは
自主活動ルームにて受け付けています**